

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

MESC TECHNICAL NEWS

No. M7700-118-9911

7751グループ ユーザーズマニュアル 追加情報 (REV.D)

1995年9月発行の『7751グループ ユーザーズマニュアル』(印刷番号:HU-057A)に、一部内容の訂正がありましたのでお知らせいたします。本マニュアルをご使用の際は、留意のほど宜しくお願いいたします。

添付の正誤表(REV.D)には、同マニュアルの正誤表(REV.C)(ニュースNo.M7700-84-9801)の内容も記載しています (REV.Dで追加した内容は、左端の 印で示しています)。

なお、機種展開、電気的特性及びツール製品などに関しては、マニュアル発行後に変更があった場合も、追加情報には記載しません。これらは、以下に示す資料の最新版を参照してください。

マイコン機種展開

三菱マイクロコンピュータ 総合カタログ (製本版または三菱マイコン技術情報ホームページ)

電気的特性

データシート (製本版または三菱マイコン技術情報ホームページ)

開発サポートツール

ツール総合カタログ (製本版)

データシート (三菱ツールホームページ)

三菱マイクロコンピュータ開発サポートツール アクセサリガイド

(製本版または三菱ツールホームページ)



ホームページアドレス

三菱マイコン技術情報 <http://www.infocom.mesc.co.jp>

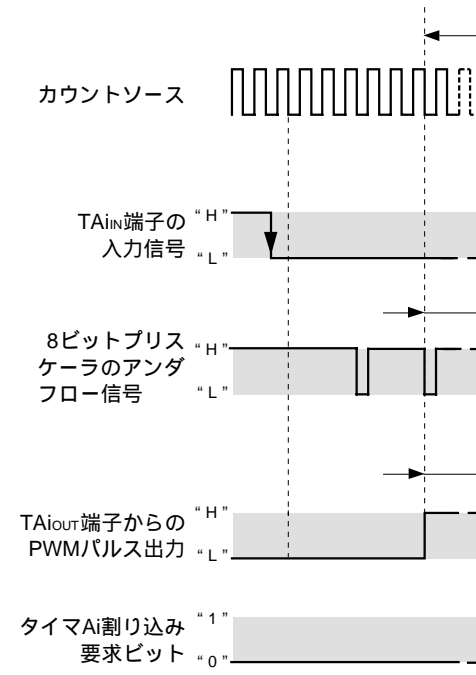
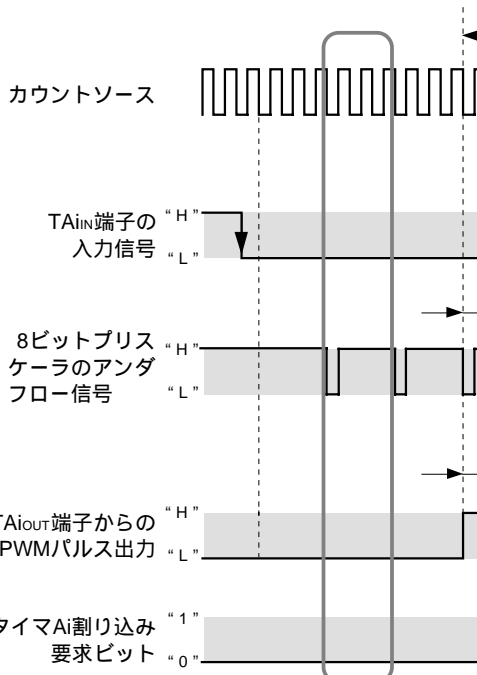

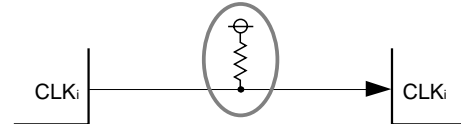
三菱ツール <http://www.tool-spt.mesc.co.jp>

添付：『7751グループ ユーザーズマニュアル』正誤表(REV.D) 4枚

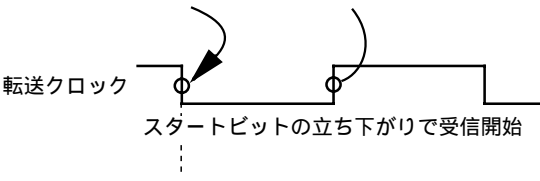
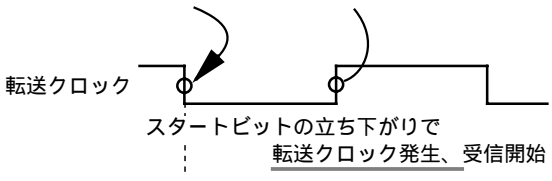
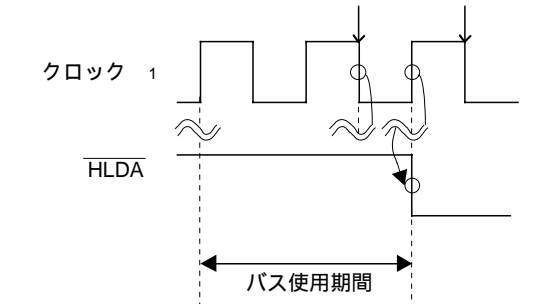
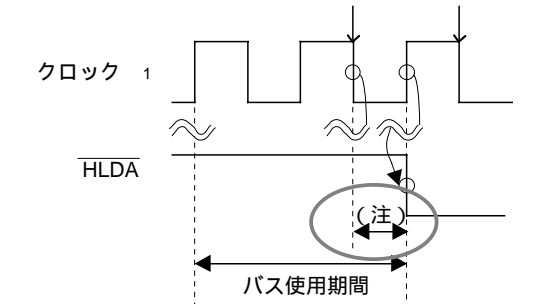
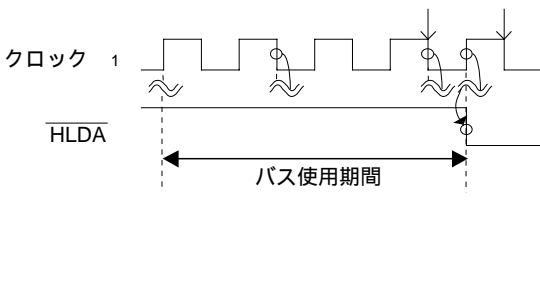
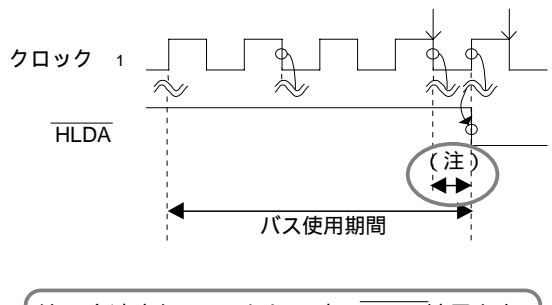
7751グループ ユーザーズマニュアル(印刷番号HU-057A) 正誤表(REV.D) No.1

訂正箇所	誤	正																								
2-9ペ - ジ 2.1.9 (2) 3行目	...します。10進演算モード時の加算命令 (ADC 命令) では、このフラグの内容は無効です。	...します。10進演算モード時の加算命令 (ADC 命令) 及び減算命令 (SBC命令) では、このフラグの内容は無効です。																								
2-29ペ - ジ 図2.5.4 4-8ページ 図4.1.4 5-13ページ 図5.2.1 12-28ページ 5E ₁₆ 番地	<p>プロセッサモードレジスタ0【5E₁₆番地】</p> <table border="1" data-bbox="335 443 877 801"> <thead> <tr> <th>ビット</th> <th>ビット名</th> <th>機 能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>プロセッサモードビット</td> <td>b₁b₀ 00: シングルチップモード 01: メモリ拡張モード 10: マイクロプロセッサモード 11: 使用禁止</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>割り込み優先順位判定時間選択ビット</td> <td>b₅b₄ 00: <u> </u>の7サイクル 01: <u> </u>の4サイクル 10: <u> </u>の2サイクル 11: 使用禁止</td> </tr> </tbody> </table>	ビット	ビット名	機 能	0	プロセッサモードビット	b ₁ b ₀ 00: シングルチップモード 01: メモリ拡張モード 10: マイクロプロセッサモード 11: 使用禁止	4	割り込み優先順位判定時間選択ビット	b ₅ b ₄ 00: <u> </u> の7サイクル 01: <u> </u> の4サイクル 10: <u> </u> の2サイクル 11: 使用禁止	<p>プロセッサモードレジスタ0【5E₁₆番地】</p> <table border="1" data-bbox="909 443 1452 801"> <thead> <tr> <th>ビット</th> <th>ビット名</th> <th>機 能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>プロセッサモードビット</td> <td>b₁b₀ 00: シングルチップモード 01: メモリ拡張モード 10: マイクロプロセッサモード 11: 選択禁止</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>割り込み優先順位判定時間選択ビット</td> <td>b₅b₄ 00: <u> </u>の7サイクル 01: <u> </u>の4サイクル 10: <u> </u>の2サイクル 11: 選択禁止</td> </tr> </tbody> </table>	ビット	ビット名	機 能	0	プロセッサモードビット	b ₁ b ₀ 00: シングルチップモード 01: メモリ拡張モード 10: マイクロプロセッサモード 11: 選択禁止	4	割り込み優先順位判定時間選択ビット	b ₅ b ₄ 00: <u> </u> の7サイクル 01: <u> </u> の4サイクル 10: <u> </u> の2サイクル 11: 選択禁止						
ビット	ビット名	機 能																								
0	プロセッサモードビット	b ₁ b ₀ 00: シングルチップモード 01: メモリ拡張モード 10: マイクロプロセッサモード 11: 使用禁止																								
4	割り込み優先順位判定時間選択ビット	b ₅ b ₄ 00: <u> </u> の7サイクル 01: <u> </u> の4サイクル 10: <u> </u> の2サイクル 11: 使用禁止																								
ビット	ビット名	機 能																								
0	プロセッサモードビット	b ₁ b ₀ 00: シングルチップモード 01: メモリ拡張モード 10: マイクロプロセッサモード 11: 選択禁止																								
4	割り込み優先順位判定時間選択ビット	b ₅ b ₄ 00: <u> </u> の7サイクル 01: <u> </u> の4サイクル 10: <u> </u> の2サイクル 11: 選択禁止																								
3-20ペ - ジ 3.2.6 3~4行目	...、「 <u> </u> の2サイクル」を推奨します。	...、「 <u> </u> BIUの2サイクル」を推奨します。																								
3-20ペ - ジ 図3.2.8	<p>(1) 割り込み優先順位判定時間選択ビット</p> <table border="1" data-bbox="335 1014 861 1205"> <thead> <tr> <th>b₅b₄</th> <th>割り込み優先順位判定時間選択ビット</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>00</td> <td><u> </u>の7サイクル「下図(2)の(a)」</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td><u> </u>の4サイクル「下図(2)の(b)」</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td><u> </u>の2サイクル「下図(2)の(c)」</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>使用禁止</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 割り込み優先順位判定時間</p>  <p>注. 「<u> </u>の2サイクル」を選択した場合は...</p>	b ₅ b ₄	割り込み優先順位判定時間選択ビット	00	<u> </u> の7サイクル「下図(2)の(a)」	01	<u> </u> の4サイクル「下図(2)の(b)」	10	<u> </u> の2サイクル「下図(2)の(c)」	11	使用禁止	<p>(1) 割り込み優先順位判定時間選択ビット</p> <table border="1" data-bbox="909 1014 1436 1205"> <thead> <tr> <th>b₅b₄</th> <th>割り込み優先順位判定時間選択ビット</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>00</td> <td><u> </u>BIUの7サイクル「下図(2)の(a)」</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td><u> </u>BIUの4サイクル「下図(2)の(b)」</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td><u> </u>BIUの2サイクル「下図(2)の(c)」</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>選択禁止</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 割り込み優先順位判定時間</p>  <p>注. 「<u> </u>BIUの2サイクル」を選択した場合は...</p>	b ₅ b ₄	割り込み優先順位判定時間選択ビット	00	<u> </u> BIUの7サイクル「下図(2)の(a)」	01	<u> </u> BIUの4サイクル「下図(2)の(b)」	10	<u> </u> BIUの2サイクル「下図(2)の(c)」	11	選択禁止				
b ₅ b ₄	割り込み優先順位判定時間選択ビット																									
00	<u> </u> の7サイクル「下図(2)の(a)」																									
01	<u> </u> の4サイクル「下図(2)の(b)」																									
10	<u> </u> の2サイクル「下図(2)の(c)」																									
11	使用禁止																									
b ₅ b ₄	割り込み優先順位判定時間選択ビット																									
00	<u> </u> BIUの7サイクル「下図(2)の(a)」																									
01	<u> </u> BIUの4サイクル「下図(2)の(b)」																									
10	<u> </u> BIUの2サイクル「下図(2)の(c)」																									
11	選択禁止																									
3-33ペ - ジ [割り込み使用時の注意事項] 2~3行目	...が変更されるまでに、 <u> </u> の2~7サイクルの時間を要します。...	...が変更されるまでに、 <u> </u> BIUの2~7サイクルの時間を要します。...																								
3-33ペ - ジ 表3.2.7	<table border="1" data-bbox="351 1624 861 1803"> <thead> <tr> <th></th> <th>割り込み優先レベルの変更に必要な時間</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td><u> </u>の7サイクル</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><u> </u>の4サイクル</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><u> </u>の2サイクル</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		割り込み優先レベルの変更に必要な時間			<u> </u> の7サイクル			<u> </u> の4サイクル			<u> </u> の2サイクル		<table border="1" data-bbox="925 1624 1436 1803"> <thead> <tr> <th></th> <th>割り込み優先レベルの変更に必要な時間</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td><u> </u>BIUの7サイクル</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><u> </u>BIUの4サイクル</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><u> </u>BIUの2サイクル</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		割り込み優先レベルの変更に必要な時間			<u> </u> BIUの7サイクル			<u> </u> BIUの4サイクル			<u> </u> BIUの2サイクル	
	割り込み優先レベルの変更に必要な時間																									
	<u> </u> の7サイクル																									
	<u> </u> の4サイクル																									
	<u> </u> の2サイクル																									
	割り込み優先レベルの変更に必要な時間																									
	<u> </u> BIUの7サイクル																									
	<u> </u> BIUの4サイクル																									
	<u> </u> BIUの2サイクル																									
3-76ペ - ジ 下から3~2行目	注2...TAiout端子は設定したPWMパルスの“H”レベル幅と同じ幅の“L”レベルを出力し、...	注2...TAiout端子は(1/fi) × (m+1) × (n+1)の期間“L”レベルを出力し、...																								

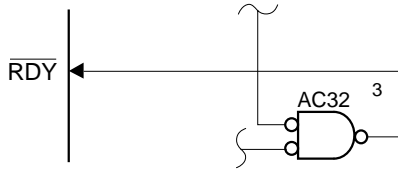
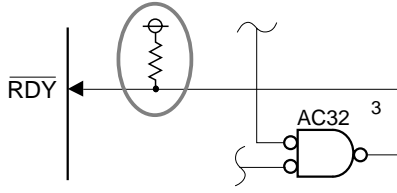
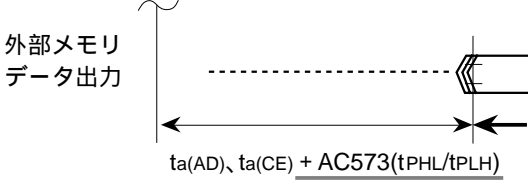
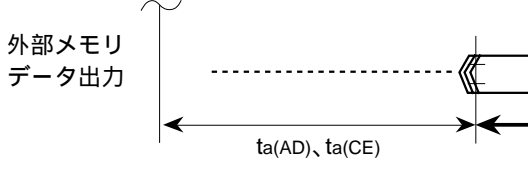
7751グループ ユーザーズマニュアル (印刷番号HU-057A) 正誤表(REV.D) No.2

訂正箇所	誤	正
3-78ページ 図3.3.33	 <p>図3.3.33の誤ったタイミング図。カウントソース、TA_{in}端子の入力信号、8ビットプリスケラのアンダフロー信号、TA_{iout}端子からのPWMパルス出力、およびタイマA_i割り込み要求ビットのレベルが示されています。8ビットプリスケラのアンダフロー信号に瞬間的な高レベルのノイズ（グルッチ）が現れています。</p>	 <p>図3.3.33の正しいタイミング図。カウントソース、TA_{in}端子の入力信号、8ビットプリスケラのアンダフロー信号、TA_{iout}端子からのPWMパルス出力、およびタイマA_i割り込み要求ビットのレベルが示されています。8ビットプリスケラのアンダフロー信号はノイズが除去されています。</p>
3-108ページ 下から4行目、 3行目	5. カウント開始後に測定モード選択ビットの <u>設定</u> を行うと... “1” になります。	5. カウント開始後に測定モード選択ビットの <u>変更</u> を行うと... “1” になります。 測定モード選択ビットに以前と同じ値を書き込んだ場合は、割り込み要求ビットは変化しません。
3-120ページ (6) 7行目と 8行目の間	クロックになります。 図3.5.11にBRGiのレジスタ構成を...	クロックになります。 なお、31 ₁₆ 番地、39 ₁₆ 番地に書き込むと、送受信中か停止中かに関わらずタイマと、リロードレジスタの両方に書き込まれます。したがって、これらの番地に書き込む場合は、送受信停止中に書き込んでください。 図3.5.11にBRGiのレジスタ構成を...
3-122ページ 下から3行目	... “1” になります。その後、各割り込み要求が...	... “1” になります。 <u>ただし、オーバランエラーの場合は変化しません。</u> その後、各割り込み要求が...
3-137ページ 図3.5.23	 <p>図3.5.23の誤ったタイミング図。CLK_iの信号に瞬間的な高レベルのノイズ（グルッチ）が現れています。</p>	 <p>図3.5.23の正しいタイミング図。CLK_iの信号はプルアップ抵抗を介してクリーンに維持されています。</p>
3-140ページ (7) 8行目 3-158ページ (7) 7~8行目	また、UART _i 受信割り込み要求ビットは“1” <u>になりません。</u>	また、UART _i 受信割り込み要求ビットは <u>変化しません。</u>
3-141ページ 下から6行目	4. ... 1バイトのデータの受信完了 <u>ごと</u> に...	4. ... 1バイトのデータの受信 <u>ごと</u> に...
3-156ページ (6) 1~2行目	...、STを検出すると、受信を開始します。	...、STを検出すると、 <u>転送クロックが発生して</u> 受信を開始します。
3-156ページ (6) 8行目	<u>STからSPまでの一組のデータを受信する (SPを検出する) と、UART_i...</u>	<u>一組のデータが揃う (選択したデータフォーマットに見合う回数、シフトする) とUART_i...</u>

7751グループ ユーザーズマニュアル(印刷番号HU-057A) 正誤表(REV.D) No.3

訂正箇所	誤	正
3-157ページ 図3.5.36	 <p>転送クロック</p> <p>スタートビットの立ち下がりを受信開始</p>	 <p>転送クロック</p> <p>スタートビットの立ち下がり 転送クロック発生、受信開始</p>
3-201ページ 下から3行目、 最終行	<p>2. STP命令(「3.8 ストップモード」参照)を実行すると監視タイマは停止します。監視タイマをプログラムの暴走検知に使用するシステムでは、マスクオプションで“STP命令無効”を選択してください。</p>	<p>2. STP命令(「3.8 ストップモード」参照)を実行すると監視タイマは停止します。<u>プログラムが暴走し、偶然STP命令のコード(DB16)を実行してしまうと、監視タイマが停止しますので、監視タイマをプログラムの暴走検知に使用するシステムでは、マスクオプションで“STP命令無効”を選択することをお奨めします。</u></p>
3-204ページ 下から3行目	<p>に受け付けられます。受け付ける必要のない割り込みについては、...</p>	<p>に受け付けられます(ただし、<u>INT割り込みのレベルセンス使用時、割り込み要求は保持されないため、監視タイマの最上位ビットが“0”になった時点で、INT端子が無効レベルになっていると受け付けられません</u>)。受け付ける必要のない割り込みについては、...</p>
4-23ページ 図4.4.3	 <p>クロック 1</p> <p>HLDA</p> <p>バス使用期間</p>	 <p>クロック 1</p> <p>HLDA</p> <p>バス使用期間</p> <p>(注)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>注：高速走行5 アクセス時、HOLD端子入力レベル判定タイミングは、バス使用期間の終了する1.5サイクル前になります(表4.4.2参照)。したがって、(注)で示した期間は1.5サイクルになります。</p> </div>
4-24ページ 図4.4.4	 <p>クロック 1</p> <p>HLDA</p> <p>バス使用期間</p>	 <p>クロック 1</p> <p>HLDA</p> <p>バス使用期間</p> <p>(注)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>注：高速走行5 アクセス時、HOLD端子入力レベル判定タイミングは、バス使用期間の終了する1.5サイクル前になります(表4.4.2参照)。したがって、(注)で示した期間は1.5サイクルになります。</p> </div>

7751グループ ユーザーズマニュアル (印刷番号HU-057A) 正誤表(REV.D) No.4

訂正箇所	誤	正																														
9-12ペ - ジ 図9.1.8 9-13ページ 図9.1.9																																
9-34ペ - ジ 図9.1.30 9-36ページ 図9.1.32	<p>< 読み出し時 ></p> <p>外部メモリ データ出力</p>  <p>$t_a(AD), t_a(CE) + AC573(t_{PHL}/t_{PLH})$</p>	<p>< 読み出し時 ></p> <p>外部メモリ データ出力</p>  <p>$t_a(AD), t_a(CE)$</p>																														
12-42ペ - ジ	<table border="1" data-bbox="405 775 772 1106"> <tr> <td>D₃ ~ D₀</td> <td>0000</td> <td>1011</td> </tr> <tr> <td>D₇ ~ D₄</td> <td>16進 表記 0</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>0000</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1001</td> <td>9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1010</td> <td>A</td> <td></td> </tr> </table> <p>EXTZ B</p>	D ₃ ~ D ₀	0000	1011	D ₇ ~ D ₄	16進 表記 0	B	0000	0		1001	9		1010	A		<table border="1" data-bbox="995 775 1362 1106"> <tr> <td>D₃ ~ D₀</td> <td>0000</td> <td>1011</td> </tr> <tr> <td>D₇ ~ D₄</td> <td>16進 表記 0</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>0000</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1001</td> <td>9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1010</td> <td>A</td> <td></td> </tr> </table> <p>EXTZ B</p>	D ₃ ~ D ₀	0000	1011	D ₇ ~ D ₄	16進 表記 0	B	0000	0		1001	9		1010	A	
D ₃ ~ D ₀	0000	1011																														
D ₇ ~ D ₄	16進 表記 0	B																														
0000	0																															
1001	9																															
1010	A																															
D ₃ ~ D ₀	0000	1011																														
D ₇ ~ D ₄	16進 表記 0	B																														
0000	0																															
1001	9																															
1010	A																															
12-43ペ - ジ	<table border="1" data-bbox="405 1160 772 1442"> <tr> <td>D₃ ~ D₀</td> <td>0000</td> <td>1001</td> </tr> <tr> <td>D₇ ~ D₄</td> <td>16進 表記 0</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>0000</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0100</td> <td>4</td> <td></td> </tr> </table> <p>RLA A, IMM</p>	D ₃ ~ D ₀	0000	1001	D ₇ ~ D ₄	16進 表記 0	9	0000	0		0100	4		<table border="1" data-bbox="995 1160 1362 1442"> <tr> <td>D₃ ~ D₀</td> <td>0000</td> <td>1001</td> </tr> <tr> <td>D₇ ~ D₄</td> <td>16進 表記 0</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>0000</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0100</td> <td>4</td> <td></td> </tr> </table> <p>RLA IMM</p>	D ₃ ~ D ₀	0000	1001	D ₇ ~ D ₄	16進 表記 0	9	0000	0		0100	4							
D ₃ ~ D ₀	0000	1001																														
D ₇ ~ D ₄	16進 表記 0	9																														
0000	0																															
0100	4																															
D ₃ ~ D ₀	0000	1001																														
D ₇ ~ D ₄	16進 表記 0	9																														
0000	0																															
0100	4																															
12-67ページ 1行目	(4) PROM内蔵版のCNV _{SS} (V _{PP}) 端子の配線	(4) PROM内蔵版及びフラッシュメモリ内蔵版のCNV _{SS} (V _{PP}) 端子の配線																														
12-67ページ 最終行の後	...原因となります。	...原因となります。 フラッシュメモリ内蔵版のCNV _{SS} (V _{PP}) 端子も同様です。																														
12-73ページ 下から2行目、 最終行、 最終行の後	ソフトウェア 入力モード時は、...確認する。 出力モード時は、...再設定を行う。 一定周期でポートPi方向レジスタの再設定を行う。	ソフトウェア 入力モード時は、...確認する。 出力モード時は、...再設定(注)を行う。 一定周期でポートPi方向レジスタの再設定(注)を行う。 注：再設定には、LDM命令、又はSTA命令を使用してください。																														
12-76ページ Qの最終行	割り込み優先順位判定時間は、 <u> </u> の2サイクル	割り込み優先順位判定時間は、 <u> </u> BIUの2サイクル																														